

阿南市立福井中学校



1.学校の概要

①生徒数 41名

【1年生13名，2年生16名，3年生12名】

②校訓，めざす生徒像

【校訓】自主・誠実・協同

【めざす生徒像】○夢をもち，実現に向けて努力する生徒

○真心ある清明な態度で活動する生徒

○自分も他人も大切にし，励まし支え合う生徒

③環境目標・テーマ

『広げよう，福井の町と連携して取り組むエコプロジェクト』

～郷土の自然を大切にする人を育てるために～

2.行動方針

①学校における節電活動の推進

②ごみ分別活動の推進

③リサイクル活動の推進

④環境保全活動

⑤環境美化活動

3.行動

①学校における節電活動の推進

節電を呼びかけるポスターの作成・掲示(写真1)／エアコンの適正温度運用の徹底
環境ISOコーナーでの月別電気代使用量の掲示(写真2)

②ごみ分別活動の推進

ゴミ分別を呼びかけるポスターの作成・掲示(写真3)

③リサイクル活動の推進

リサイクルBOXの設置(写真4)／給食用牛乳パックカルトナージュ作成(写真5)
地域・家庭と協力してのリサイクル品回収(写真6)

④環境保全活動

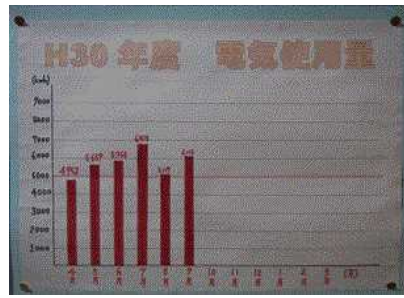
美化栽培委員会の除草作業(写真7)／全校生徒による除草作業

⑤環境美化活動

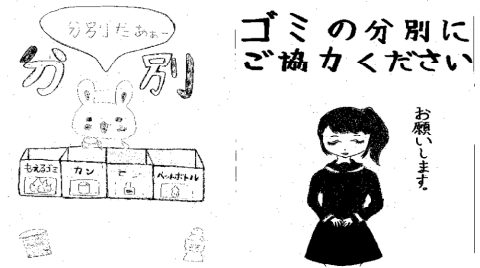
校内窓拭きコンテストの実施(写真8)／全校生徒による福井町内のゴミ拾い(写真9)



(写真 1)



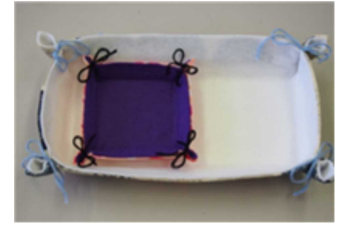
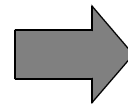
(写真 2)



(写真 3)



(写真 4)



(写真 5)



(写真 6)



(写真 7)



(写真 8)

4. 具体的効果

- ◆職員室前に環境 ISO コーナーを設け、環境目標・行動方針、活動の内容や電気使用量を掲示したことで生徒たちにも見やすくなり、節電への意識が高まった。
- ◆リサイクル BOX を各教室に設置することで、ゴミ箱に捨てられる紙の量が減った。
- ◆給食の牛乳パックからカルトナージュ（小物入れ）を作ることで再利用の大切さや簡単さを学ぶことができた。
- ◆窓拭きコンテストや町内のゴミ拾いを全校生徒で行うことで、環境美化への意識を高めることができた。

5. 改善点

- ◆ゴミの分別を調べることがあまりできず、現状を把握することが十分にできなかったため、月の決まった日に各教室の分別を調べるなど、調査方法を工夫することが必要である。
- ◆環境 ISO コーナーを設け、活動内容等を発信したり、ポスターを作成・掲示し、節電等の啓発を行っているが、校外への発信が不十分である。HP 等を利用して、地域や家庭にも啓発活動が行えるように工夫することが必要である。